

新入会員の紹介

鉄道で培った技術を活かして

株式会社 ジェイアール総研情報システム

問い合わせ先：〒186-0001 東京都国立市北1-7-23国立ビル3F
Tel：042-580-6682 Fax：042-580-6683
<http://www.jrsi.co.jp/>

弊社は1998年10月（公財）鉄道総合技術研究所（以下、鉄道総研）の情報処理部門のパートナー会社として東京都国立市で創業しました。鉄道総研の研究開発補助をメインに、JR関連各社、一般企業のOAシステム、業務システムなどの情報システムを手掛けています。そのなかで、業務範囲の拡大のため2010年より、写真-1に示すSリードの開発に着手しました。これは、光ファイバジャイロ（FOB）を利用した鉄道車両の揺動を計測するシステムを下水道工事（管推進工法の曲線施工）の掘削位置を計測に応用したシステムです。この開発により管推進工法の曲線施工について管内測量とは異なる原理による計測が可能となりました。数社

と協力して2012年6月にアースナビ推進工法協会(<http://earth-navi.jp>)を設立しSリードの工法拡大と技術開発をおこなっております。SリードはNETISに認証登録され施工数は130件を越え、適用する工法も拡大しています。

今般、土木関係の事業として、写真-2に示す鉄道路盤下の伏び（盛土下の排水設備）の位置計測装置（Hekátē）を開発しました。伏び工事の合理化はJR関係会社の長年の懸案であり今後の普及が期待されます。

今回の日本非開削技術協会への入会を通じて会員各社様との技術交流、情報交換により新たな活動分野の開拓ができれば幸いです。今後ともよろしくお願い申し上げます。



写真-1 管推進施工用掘削機位置推定装置「Sリード」

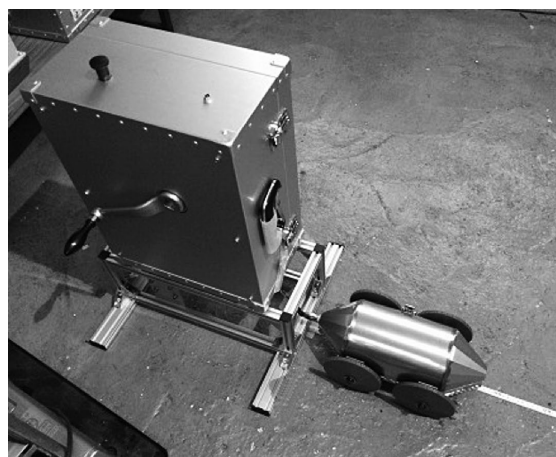


写真-2 埋設管位置探査装置「Hekátē」